

[日産]カメラエーミング (例：ノート e-power EE12)

注意：

- ・フロントカメラの脱着・交換した場合はカメラのエーミングを行って下さい。
- ・故障コード「C1B01」以外の故障コードがメモリされている場合は、先に点検・整備を行い故障コードを消去して下さい。
- ・インストルメントパネル上に物を置かないで下さい。
- ・車両前方 5m、幅 3m 内に障害物が無く、見通せる空間を確保して下さい。
- ・ターゲット周辺に白黒模様の障害物がある場合、移動させるかカメラに写りこまない様にして下さい。
- ・カメラ位置にあるウインドウガラスに汚れ、異物がある場合は清掃および除去して下さい。

参考：

- ・タイヤの空気圧を規定圧に調整して下さい。
- ・水平な場所に停車し車両内の荷物は全て降ろし、車外で作業を実施して下さい。
- ・日光の直射や反射でカメラへ入射してしまうと作業が正常に行えない為、太陽の位置に注意し作業を行うか、十分な明度が確保出来る屋内で実施して下さい。

手順/操作

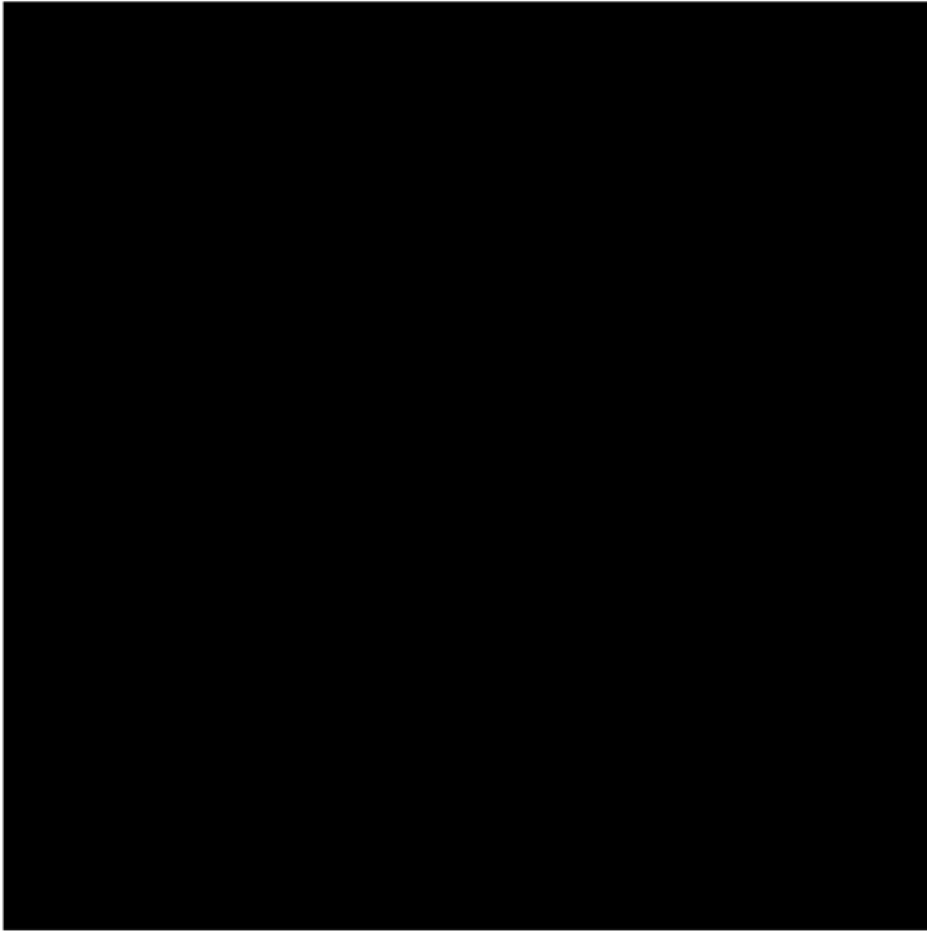
● カメラエーミング ※一部イラストは整備書より引用しております

エーミングを行う為のターゲット（白黒）を作成して下さい。

次ページを参考に、一辺が 120mm の正方形になる様、印刷・作成し厚紙またはダンボール等に 12 枚を張り合わせて下さい。張り合わせる際には向きに気を付け、裏側から張り付けて下さい。表側から張り付けると光が反射し、作業が正常に行われない可能性がありますので注意して下さい。

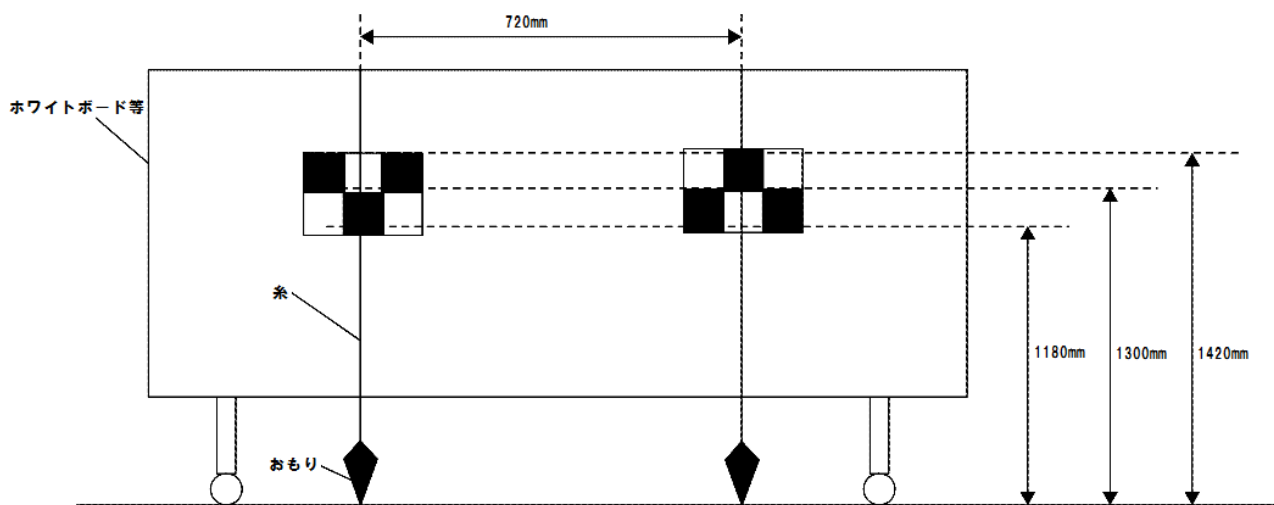
1.





2.

手順 1 で作成したターゲットを下図を参考にホワイトボード等へ既定の位置へ張り付けて下さい。



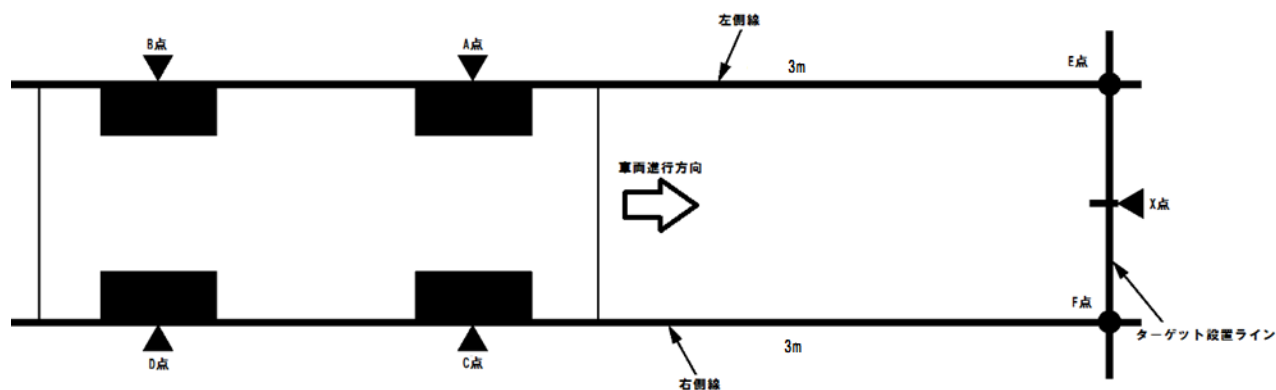
3.

車両のホイール中心から床面へ垂直に A 点～D 点をマーキングして下さい。

マーキングした A 点から B 点を通る様に車両前方へ 4m 以上左側線を引いて下さい。右側も同様に線を C 点から D 点を通る様に右側線を引いて下さい。

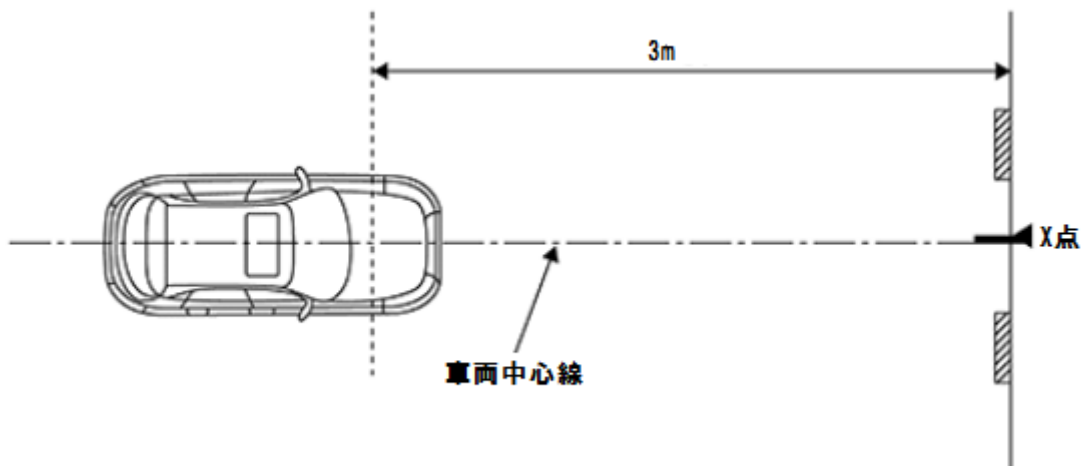
A 点から前方 3m の位置に E 点を、C 点から前方 3m の位置に F 点をそれぞれマーキングして下さい。

マーキングした E 点と F 点を結ぶ様にターゲット設置ラインを引き、その中央に X 点をマーキングして下さい。



手順2で作成したターゲットを手順3でマーキングしたターゲット設置ライン上に配置して下さい。その際ターゲットの中心とX点を合わせて下さい。

4.



ホイールアーチ高さを算出します。左右前輪の高さを図りその数値を足して2で割りその値から667を引いた物が必要な数値(Dh)になります。後ほど入力が必要になりますので控えておいて下さい。

数値(Dh)はマイナスになる事があります。

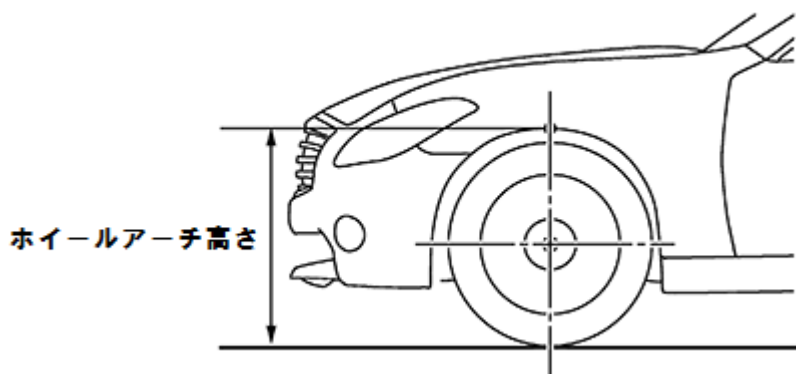
e-POWER車 算出式

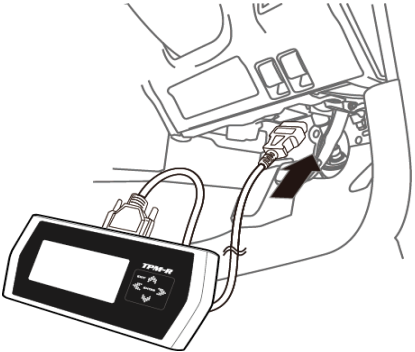

$$(\text{左前輪ホイールアーチ高さ (mm)} + \text{右前輪ホイールアーチ高さ (mm)}) \div 2 - 667$$

ガソリン車 算出式

$$(\text{左前輪ホイールアーチ高さ (mm)} + \text{右前輪ホイールアーチ高さ (mm)}) \div 2 - 677$$

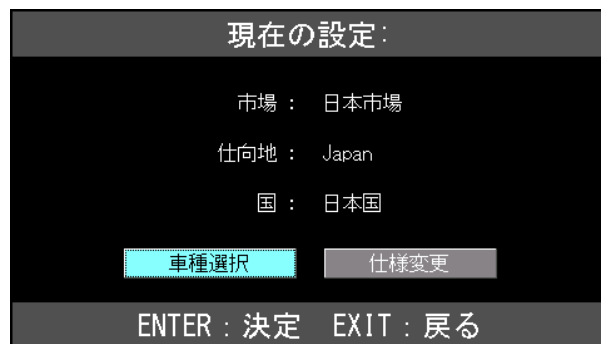
5.



<p>6.</p>	<p>イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM-R を車両に接続して下さい。</p>																			
<p>7.</p>	<p>イグニッションスイッチを ON にします。 (ブレーキペダルを踏まずに、 プッシュスタートスイッチを 2 回押します)</p>	 <div data-bbox="1038 712 1449 898" style="background-color: black; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>ブレーキを踏まずに、 2 回プッシュします。</p> </div>																		
<p>8.</p>	<p>『メーカー選択』から [国産乗用車]→[日産/インフィニティ]を 選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	<table border="1" data-bbox="858 1245 1465 1581"> <thead> <tr> <th colspan="2">メーカー選択</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国産乗用車</td> <td>トヨタ/レクサス</td> </tr> <tr> <td>輸入車</td> <td>日産/インフィニティ</td> </tr> <tr> <td>国産トラック</td> <td>ホンダ/アキュラ</td> </tr> <tr> <td>OBDII</td> <td>三菱</td> </tr> <tr> <td>HV整備モード</td> <td>スズキ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダイハツ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>マツダ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スバル</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	メーカー選択		国産乗用車	トヨタ/レクサス	輸入車	日産/インフィニティ	国産トラック	ホンダ/アキュラ	OBDII	三菱	HV整備モード	スズキ		ダイハツ		マツダ		スバル
メーカー選択																				
国産乗用車	トヨタ/レクサス																			
輸入車	日産/インフィニティ																			
国産トラック	ホンダ/アキュラ																			
OBDII	三菱																			
HV整備モード	スズキ																			
	ダイハツ																			
	マツダ																			
	スバル																			

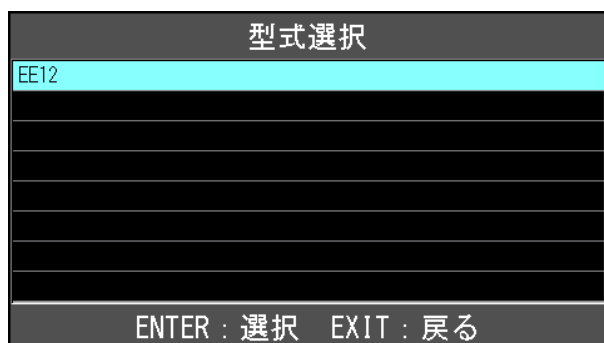
9.




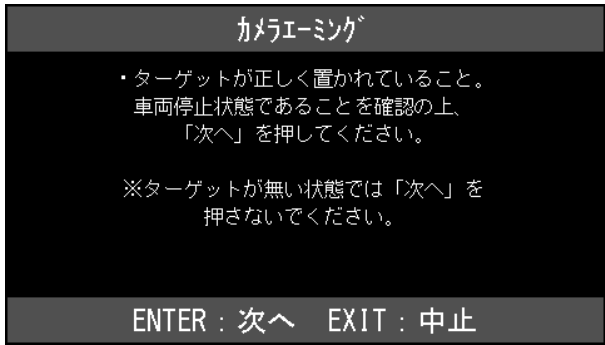
『現在の設定』から[車種選択]を選択し
[ENTER]を押して下さい。

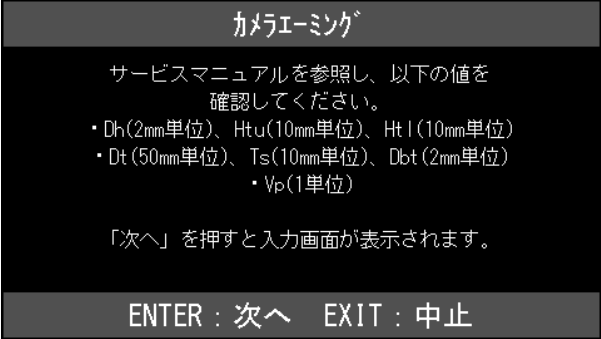
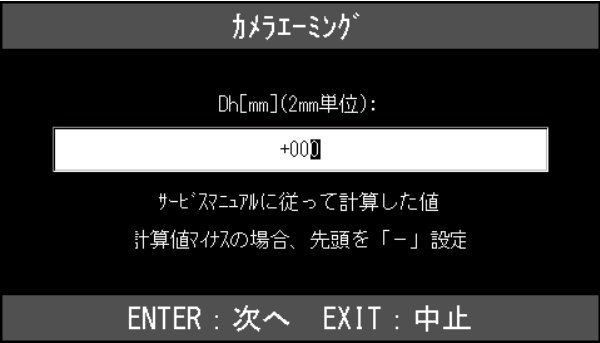
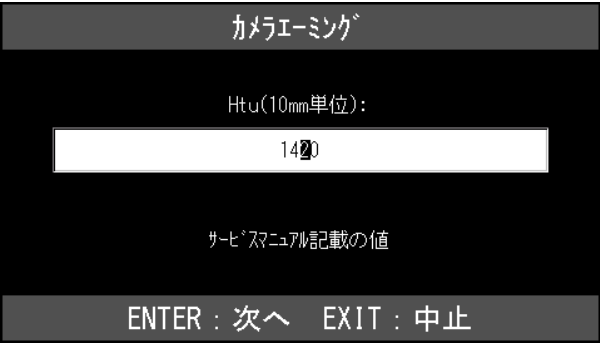


10.

『車種選択』、『型式選択』、『年式選択』から
該当する項目を選択し[ENTER]を押して
下さい。



<p>11.</p>	<p>『日産メインメニュー』から[作業サポート]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>12.</p>	<p>『作業サポート』から[レーンカメラ]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>13.</p>	<p>『レーンカメラ作業サポート』から[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>14.</p>	<p>ターゲットが正しく置かれていること。 車両停止状態であることを確認の上 「次へ」を押して下さい。</p> <p>※ターゲットが無い状態では「次へ」を押さないでください。</p> <p>内容を確認して[ENTER]を押して下さい。</p>	

<p>15.</p>	<p>サービスマニュアルを参照し、以下の値を確認して下さい。</p> <p>Dh (2 mm単位)、Htu (10 mm単位)、Htl (10 mm単位)、Dt (50 mm単位)、Ts (10 mm単位)、Dbt (2 mm単位)、Vp (1 単位)</p> <p>「次へ」を押すと入力画面が表示されます。</p> <p>内容を確認して[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>16.</p>	<p>Dh[mm] (2 mm単位) :</p> <p>サービスマニュアルに従って計算した値 計算値マイナスの場合、先頭を「-」設定</p> <p>手順5で算出した値を入力して[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>17.</p>	<p>Htu (10 mm単位) :</p> <p>サービスマニュアル記載の値</p> <p>記載値 : 1420 mm</p> <p>上記数値を入力して[ENTER]を押して下さい。</p>	

<p>18.</p>	<p>Htl (10 mm単位) : サービスマニュアル記載の値 記載値 : 1180 mm</p> <p>上記数値を入力して[ENTER]を押して 下さい。</p>	
<p>19.</p>	<p>Dt (50 mm) : サービスマニュアル記載の値 記載値 : 3000 mm</p> <p>上記数値を入力して[ENTER]を押して 下さい。</p>	
<p>20.</p>	<p>Ts (10 mm単位) : サービスマニュアル記載の値 記載値 : 120 mm</p> <p>上記数値を入力して[ENTER]を押して 下さい。</p>	

<p>21.</p>	<p>Dbt (2 mm単位) :</p> <p>サービスマニュアル記載の値</p> <p>記載値 : 720 mm</p> <p>上記数値を入力して[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>22.</p>	<p>Vp (1 単位) :</p> <p>サービスマニュアル記載の値</p> <p>記載値 : 0 mm</p> <p>上記数値を入力して[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>23.</p>	<p>実行中</p> <p>カメラエーミング処理中</p> <p>カメラ調整完了までそのままお待ち下さい。</p>	

24.

正常に終了しました。

コウジョウトリツケヨー 0.7864 deg

コウジョウトリツケロール -1.1544 deg

コウジョウトリツケピッチ 2.0224 deg

以上で作業完了となります。

[ENTER]を押した後、[EXIT]を数回押し

『日産メインメニュー』まで画面を戻し
イグニッションを OFF にしてから安全に
TPM-R を取り外して下さい。

